



NPO法人
あなたらしくをサポート

理系進路に対する意識調査

中学2年生にみる男女の意識差

2018年8月31日NWEC「男女共同参画推進フォーラム」分科会



目的と対象

今回は結果報告です。
原因や対策について
最後にご意見をいた
だければ幸いです。

目的

- ・理系進路に対する意識調査
- ・キャリア教育（理系進路選択支援）講座の効果を見るためのリファレンス取り

女性と男性による意識や効果の違いを調べる

対象

兵庫県 伊丹市立荒牧中学校 2年生全員

講座前（女子108、男子100）、講座後（女子107、男子101）

時期

講座前 2017年11月29日、講座後 2017年12月15日



1. 好きな（興味のある）項目（複数回答可）

	女子 (108人)	男子 (100人)
動物	36%	21%
宇宙	18%	15%
工作	17%	22%
実験	12%	28%
医学	12%	8%
機械	3%	24%
該当無し	28%	20%

女子<<男子は実験、機械。

女子の「該当なし」が男子よりかなり多いことも気になる。

左以外の項目	女子	男子
植物	10%	5%
天気	10%	10%
恐竜	7%	13%
化石	6%	13%
パソコンプログラミング	5%	17%
ロボット	5%	17%
建築	4%	12%
薬学	4%	8%
虫	2%	9%
電気電子回路	1%	11%
その他	0%	0%



2. 好きな教科 (複数回答可)

	女子 (108名)	男子 (100名)
国語	8%	6%
社会	22%	23%
数学	17%	32%
理科	22%	49%
音楽	39%	10%
美術	31%	23%
体育	48%	53%
技術家庭	12%	13%
英語	25%	19%
その他	0%	0%
どれも 興味ない	4%	4%

9教科中、
数学、理科は
男子は3位と2位だが
女子は7位と5位と低い。

数学好きの女子は
男子より15%減。

理科好きの女子は
男子より27%減。

数理共に女子の値が低い
が理科の方が顕著。



3. 好きな教科（数学、理科について）

	女子 (108名)	男子 (100名)
数学のみ	7%	11%
理科のみ	13%	28%
数学&理科	9%	21%
合計	30%	60%

理科または数学、またはその両方が好きなのは

女子30%
男子60%

女子に理科好きが少ないことが
数値を下げている要因の一つ
か？



4. 得意と思う教科 (複数回答可)

	女子 (108名)	男子 (100名)
国語	14%	10%
社会	17%	22%
数学	16%	37%
理科	21%	50%
音楽	26%	7%
美術	19%	16%
体育	28%	40%
技術家庭	6%	8%
英語	20%	21%
その他	0%	0%
どれも 興味ない	9%	5%

数学や理科が得意な女子は男子の半分以下。

特に理科での差が顕著である。

一般に女子は生物や化学、男子は物理が得意と思われる傾向があるが、まだ物理要素が強くないと思われる中2の11月で、すでに理科が得意でない女子が男子より非常に多いのはなぜか？

また、女子は得意と思う教科が少ない（自己評価が低い？）



5. 得意と思う教科（数学、理科について）

	女子 (108名)	男子 (100名)
数学のみ	7%	12%
理科のみ	13%	25%
数学&理科	8%	25%
合計	29%	62%

理科または数学、またはその両方が得意なのは
女子29%
男子62%
と、女子が非常に少ない。

「数学の成績は総じて女子の用がいい」（中学数学教員）なのに、得意と思っている女子が少ないのはなぜ？



6. 理系進路を選択しようとしているか

	女子 (108名)	男子 (100名)
◎	6%	29%
○	22%	31%
△	34%	15%
×	35%	20%
—	3%	5%
合計	100%	100%

理系進路選択を考えている
(◎か○) は、

女子28%
男子60%

女子は男子の半分以下。

- ◎ そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- △ どちらかと言えばそう思わない
- × そう思わない
- 回答なし



7. 科学技術が必要とする職業につきたいか

	女子 (108名)	男子 (100名)
◎	3%	8%
○	5%	24%
△	26%	24%
×	66%	40%
—	1%	4%
合計	100%	100%

科学技術が必要とする職業につきたいとを考えている（◎か○）のは、

女子8%
男子32%

女子は男子の1/4！

- ◎ そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- △ どちらかと言えばそう思わない
- × そう思わない
- 回答なし



8. 興味と好きと得意と進路と職業

	女子 (108人中)	男子 (100人中)
理系の分野の何かに 興味	72%	80%
数学（理科）が 好き	30%	60%
数学（理科）が 得意	29%	62%
理系 進路 を選択しようとしている（◎か○を選択）	28%	60%
科学技術を必要とする 職業 につきたい（◎か○を選択）	7%	32%

女子は男子より

- ・興味は教科好きにつながっていない。
- ・進路が職業につながっていない。
- ・男女とも減少傾向は同じだが、女子の方が強い。

- ◎ そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- △ どちらかと言えばそう思わない
- × そう思わない
- 回答なし

好き=得意=進路なので、その教科が好きな生徒は得意で、理系進路を選択しようとしているように見えるが・・・



9. 興味と好きと得意と進路と職業 (クロス集計)

	女子 (108人中)	男子 (100人中)
理系分野の項目のいずれかに興味を持っている	78人	80人
上記の中で数学(理科)が好きな人	 28人	 52人
割合 (%)	36%	65%

数字比較での減少率は

女子42% (72%⇒30%)

男子75% (80%⇒60%)

だったが、クロス集計すると、減少がより大きいことが分かる。



10. 興味と好きと得意と進路と職業 (クロス集計)

数字の単純比較では
好き=得意=進路だが、
クロス集計すると・・・

	女子 (108人)	男子 (100人)
数学が好き	18人	32人
その中で数学 が得意な人	13人	26人
割合	72%	81%

	女子 (108人)	男子 (100人)
理科が好き	24人	49人
その中で理科 が得意な人	17人	38人
割合	71%	78%

一人一人を見ると
数学（理科）が好きなの
に、得意でない生徒が
女子で3割
男子で2割
もいる。

ここでも男女差あり。

数学（理科）が好きなの
に、得意でなかったり、
得意でないと感じるのは
なぜか？



11. 興味と好きと得意と進路と職業 (クロス集計)

数字の単純比較では
好き=得意=進路だが、
クロス集計すると・・・

	女子 (108名中)	男子 (100名中)
数学 (理科) が得意	31人	62人
上記の中で理系進路を選 択しようとしている人	21人	48人
割合 (%)	68%	77%

一人一人を見ると
科目が得意でも、
理系進路を考えて
いない生徒が2~3
割いることが分か
る。
ここでも男女差あ
り。



12. 興味と好きと得意と進路と職業 (クロス集計)

	女子 (108名中)	男子 (100名中)
理系進路を選択しようとしている	30	60
上記の中で科学技術を必要とする職業につきたい人	4	27
割合 (%)	13%	45%

数字比較での減少率は

女子25% (28%⇒7%)

男子53% (60%⇒32%)

だったが、クロス集計すると、減少がより大きいことが分かる。



13. 興味と好きと得意と進路と職業 (クロス集計)

	女子 (108人中)	男子 (100人中)
理系の分野の何かに 興味		
↓ 減 ↓		
数学 (理科) が好き	36%	65%
↓ 減 ↓		
数学 (理科) が得意	71~72%	78~81%
↓ 減 ↓		
理系進路を選択しよう としている	68%	77%
↓ 減 ↓		
科学技術を必要とする 職業につきたい	13%	45%

興味⇒好き⇒得意⇒進路
⇒職業

の、全ての過程で、該当者は大幅に減っている。

特に
興味⇒好き
進路⇒職業

での減少が著しい

いずれの過程でも、女子の減少は男子より著しい

クロス集計：「興味有」と答えた生徒のうち何人が「好き」と答えたか。という見方。



まとめ

中学2年生の11月において、理系への興味、好み、得手、進路や職業への意識の、全てについて、すでに、大きな男女差があることを数字で確認することができた。

今回は結果報告です。
原因や対策について最後にご意見をいただければ幸いです。

- ・ 早くも中2で、すでにこんなに男女差があるのはなぜ？
- ・ 点はいいのに得意と感じていない傾向がある？
- ・ 数学より理科により男女差が大きいのはなぜ？